

## 令和3年度文化庁委託事業 東海北陸地域 劇場・音楽堂等職員アートマネジメント研修会 及び 令和3年度全国公立文化施設協会東海北陸支部 第1回支部研修会 開催要項

- 1 事業名
  - ・令和3年度文化庁委託事業 東海北陸地域 劇場・音楽堂等職員アートマネジメント研修会（以下、AM研修会）
  - ・令和3年度全国公立文化施設協会東海北陸支部 第1回支部研修会（以下、支部研修会）
- 2 趣 旨 劇場・音楽堂等の活性化、地域の文化芸術の振興等を目的としたアートマネジメントや劇場・音楽堂等の舞台技術を統括管理するために必要な専門的知識・技術の取得に関する研修会を実施し、専門性の向上と劇場・音楽堂等の活性化を図る。  
アートマネジメント研修会については、各地域において、劇場・音楽堂等の優れた自主事業等を企画する能力、管理運営能力の養成を図るため、劇場・音楽堂等の職員等を対象とした研修会を実施する。
- 3 主 催
  - ・文化庁・公益社団法人全国公立文化施設協会（AM研修会）
  - ・公益社団法人全国公立文化施設協会東海北陸支部（支部研修会）
- 4 開催期間 令和3年10月7日（木）～8日（金）〔2日間〕
- 5 会 場 富山県民会館  
〒930-0006 富山県富山市新総曲輪4番18号（電話 076-432-3111）
- 6 日程及び内容 別紙のとおり
- 7 受講対象者
  - （1）全国の劇場・音楽堂等の管理・運営・事業に携わる者、地方公共団体の文化芸術行政担当者・技術担当者、舞台芸術創造団体関係者、アートマネジメント教育関係者、アートマネジメントを学んでいる学生他。
  - （2）全国の劇場・音楽堂等の舞台技術管理者、舞台技術管理責任者、舞台技術担当職員。

※公文協の会員だけでなく、非会館職員、民間企業社員、学生等も参加いただけます。  
※他の地域から参加の申し込みがあった場合、人数等不都合が無ければ受講は可能です。
- 8 申込方法 「参加申込書」に必要事項を記入の上、メール・ファックス・郵送のいずれかで提出してください。
- 9 申込期日 令和3年9月17日（金）
- 10 参加費
  - （1）AM研修会及び支部研修会 無 料
  - （2）情報交換会 1名につき4,500円（当日、受付にてお支払ください）会場：バンケットホール（富山県民会館8階 TEL:076-432-4110）
- 11 申込書提出先 （公社）全国公立文化施設協会東海北陸支部事務局  
愛知県芸術劇場 劇場運営部劇場運営グループ 担当：長瀬・廣田  
〒461-8525 名古屋市東区東桜1-13-2  
電 話：052-971-5609 F A X：052-971-5541  
Eメール：tokaihokuriku@aaf.or.jp

令和3年度文化庁委託事業 東海北陸地域 劇場・音楽堂等職員アートマネジメント研修会  
 令和3年度全国公立文化施設協会 東海北陸支部 第1回研修会

全体スケジュール

会場：富山県民会館  
 3階304号室

- ・東海北陸地域 劇場・音楽堂等職員アートマネジメント研修会＝AM研修会
- ・全国公立文化施設協会 東海北陸支部 第1回研修会＝支部研修会

|          | 時間          | 研修会区分           | 内容   |
|----------|-------------|-----------------|--|
| 10月7日(木) | 13:00～13:30 |                 | 受付   |
|          | 13:30～13:45 |                 | 開講式  |
|          | 13:45～14:45 | 研修会Ⅰ<br>【AM研修会】 | 講演「アーティストはどう生計をたてているのか」<br>講師：笠松 泰洋（作曲家）<br>進行：橋本 恭一（福井県立音楽堂プロデューサー）   |
|          | 14:45～15:00 |                 | 休憩   |
|          | 15:00～16:30 | 研修会Ⅱ<br>【AM研修会】 | アウトリーチプログラムの事例発表<br>◆富山県文化振興財団「学校コンサート」の実演<br>演奏：きときとブラスステーション（金管五重奏）<br>◆座談会「演奏家が語る 今のプログラムができるまで」<br>・廣瀬 大悟（Tb）<br>・井上 貴信（Vc）<br>・岩田 扶紀（富山県文化振興財団 事業企画課長）  |
|          | 16:30～16:45 |                 | 休憩   |
|          | 16:45～17:45 | 研修会Ⅲ<br>【支部研修会】 | 座談会「市町ホール支援に関して」<br>・ホール利用促進策、人材育成支援、館外公演の活発化支援など<br>各県が実施している管内の市町ホール支援策を順に発表<br>・情報を共有し、次年度以降の市町ホール支援に活かす座談会<br><br>司会：三屋 博紀（福井県文化振興事業団 事務局次長）   |
|          | 18:00～      |                 | <情報交流会> 会場：富山県民会館 8階パンケットホール   |
| 10月8日(金) | 9:30～10:00  |                 | 受付   |
|          | 10:00～11:00 | 研修会Ⅳ<br>【AM研修会】 | 特別講演「どんな料理にでもあう器」<br>講師：須藤 晃（富山市民文化事業団 芸術監督）   |
|          | 11:00～11:15 |                 | 休憩   |
|          | 11:15～12:15 | 研修会Ⅴ<br>【支部研修会】 | 講演「民間企業に学ぶ コンサート制作の手法<br>上原ひろみとヤマハピアノ」<br>講師<br>上川 重男（福井県文化振興事業団 企画・支援部 主任（株）ヤマハ<br>ミュージックエンタテインメントホールディングスより派遣）<br>新井 駿（株）ヤマハミュージックジャパン 鍵盤営業部 アーティスト<br>サービス東京）<br>福原 光市（株）ヤマハミュージックジャパン 事業企画部 事業開発課） |
|          | 12:15～12:30 |                 | 閉講式  |

令和3年度文化庁委託事業 東海北陸地域 劇場・音楽堂等職員アートマネジメント研修会 及び 令和3年度全国公立文化施設協会東海北陸支部 第1回支部研修会

日程・内容

◆日 程 令和3年10月7日（木）～8日（金）

◆会 場 富山県民会館 3階304号室

◆内 容

【研修会Ⅰ】 講演「アーティストはどう生計をたてているのか」

【AM研修会】講 師：笠松 泰洋（作曲家）

進 行：橋本 恭一（福井県立音楽堂プロデューサー）

昨年3月13日に発令された緊急事態宣言以降、舞台関係で主な収入を得ていた人々が一斉に仕事を失った。大河ドラマすら、回数を減らしたことは記憶に新しい。時系列でこの1年半を辿りながら、今なお続くコロナ禍にどう向き合っているのかを紹介する。

【研修会Ⅱ】 アウトリーチプログラムの事例発表

【AM研修会】◆富山県文化振興財団「学校コンサート」の実演

演 奏：きときとプラスステーション（金管五重奏）

◆座談会「演奏家が語る 今のプログラムができるまで」

・廣瀬 大悟 (Tb)

・井上 貴信 (Vc)

・岩田 扶紀 ((公財) 富山県文化振興財団 事業企画課長)

富山県文化振興財団が富山県全域の小学校で開催する「学校コンサート」事業において、体育館を会場に実施している金管五重奏のプログラムを実演する。

座談会では、実演したプログラムが今の形になるまでの経緯を、演奏家と事業担当者がざっくばらんに話し合う。

また、今般の新型コロナウイルス感染症の影響を受けて変更した点を含め、体育館でのアウトリーチプログラムを構築する際の工夫等を演奏家自らが語る。

【研修会Ⅲ】 座談会「市町ホール支援に関して」

【支部研修会】司 会：三屋 博紀 ((公財) 福井県文化振興事業団 事務局次長)

ホール利用促進策、人材育成支援、館外公演の活発化支援など各県が実施している管内の市町ホール支援策を順に発表。情報を共有し、次年度以降の市町ホール支援に活かす座談会を行います。

**【研修会Ⅳ】 特別講演「どんな料理にでもあう器」**

**【AM研修会】** 講師：須藤 晃（(公財) 富山市民文化事業団 芸術監督）

オーバードホールで展開する新しいアイデアや取組みを通して、これからの公立劇場に求められる市民のための事業展開を考えます。

**【研修会Ⅴ】 講演「民間企業に学ぶコンサート制作の手法 上原ひろみとヤマハピアノ」**

**【支部研修会】** 講師：上川 重男（(公財) 福井県文化振興事業団 企画・支援部 主任）  
※令和3年5月から（株）ヤマハミュージックエンタテイメントホールディングスより派遣。上原ひろみ コンサート制作チーフを担当

新井 駿（(株) ヤマハミュージックジャパン 鍵盤営業部 アーティストサービス東京）

福原 光市（(株) ヤマハミュージックジャパン 事業企画部 事業開発課）

東京オリンピック 2020 開会式にも出演した、日本を代表し世界を席巻するジャズピアニスト上原ひろみ。

益々の活躍を見せる彼女のコンサートの作り方、ピアノにまつわるエピソードを、2019 年末に行われた日本ツアー「Spectrum」（全 23 公演）を題材に、演奏活動をサポートするスタッフをご紹介します。ピアノとアーティストの関わり方など、各館の自主企画公演の制作にフィードバックできる内容の講演です。